

# 記入例

第一種フロン類充填回収業者のフロン類充填量及び回収量等に関する報告書 (令和7年度実績)

2026年 ○月 ○日

福岡県知事 殿  
(水・大気環境課)

(郵便番号) 〒 〇〇〇-△△△△  
住 所 福岡県福岡市博多区〇〇-□-△  
氏 名 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名)  
株式会社〇〇〇〇  
代表取締役 福岡 太郎  
電話番号 〇〇〇〇-××-△△△△  
登録番号 40-1-〇〇〇〇

### チェックポイント①

フロンの種類ごとに記入してください。

### チェックポイント②

フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律第47条第3項の規定に基づき、次の

充填と回収に分けて記入してください。  
※実績なしの場合は「0」と記入してください。

CFC	(1)エアコンディショナー				(2)冷蔵機器及び冷凍機器				(3)合計	
	設置		設置以外		設置		設置以外		設置	設置以外
CFCを充填した第一種特定製品の台数	A	台	B	台	C	台	D	台		
①充填した量		kg		kg		kg		kg		kg
<b>チェックポイント③</b> {②+③} = {④+⑤+⑥+⑦+⑧}										
CFCを回収した第一種特定製品の台数		台		台		台		台		台
②回収した量		kg		kg		kg		kg		kg
③年度当初(令和7年4月1日)に保管していた量 ※1								kg		kg
④第一種フロン類再生業者に引き渡した量 ※2								kg		kg
⑤フロン類破壊業者に引き渡した量 ※3								kg		kg
⑥法第50条第1項ただし書の規定により自ら再生し、充填したフロン類の量								kg		kg
⑦第49条第1号に規定する者に引き渡した量 ※4								kg		kg
⑧年度末(令和8年3月31日)に保管していた量								kg		kg

HCFC	(1)エアコンディショナー				(2)冷蔵機器及び冷凍機器				(3)合計	
	設置		設置以外		設置		設置以外		設置	設置以外
【記入例1】 整備時に回収したフロン類を 同一機器に再充填する場合 【台数】1台 【充填量】0.0kg		台		1台		台		kg		0.0kg
※追加充填した場合は【充填量】 に追加充填量を記入してください。		kg		0.0kg		kg		kg		kg
引き渡し先が④再生業者、⑤破壊業者、 ⑦第49条1号に規定する者の場合、 交付された証明書を確認した上で、いずれかに数 値を記入してください。										
HCFCを回収した第一種特定製品の台数		1台		台		台		台		1台
②回収した量		0.0kg		kg		kg		kg		0.0kg
③年度当初(令和7年4月1日)に保管していた量 ※1								kg		kg
④第一種フロン類再生業者に引き渡した量 ※2								kg		kg
⑤フロン類破壊業者に引き渡した量 ※3								kg		kg
⑥法第50条第1項ただし書の規定により自ら再生し、充填したフロン類の量								kg		kg
⑦第49条第1号に規定する者に引き渡した量 ※4								kg		kg
⑧年度末(令和8年3月31日)に保管していた量								kg		kg

HFC							
HFCを充填 ①充填した量	(1)エアコンデショナー		(2)冷蔵機器及び冷凍機器		(3)合計		
	設置	設置以外	設置	設置以外	設置	設置以外	
【記入例2】 (2)冷蔵機器及び冷凍機器の該当する機器を整備時に10kg回収、10kgを自ら再生し、そのうち5kgを充填し、残り5kgを保管する場合	1	0	1	0	1	0	
②回収した量	10.0	0.0	10.0	0.0	10.0	0.0	
③年度当初(令和7年4月1日)に保管していた量 ※1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
④第一種フロン類再生業者に引き渡した量 ※2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
⑤フロン類破壊業者に引き渡した量 ※3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
⑥法第50条第1項ただし書の規定により自ら再生し、充填したフロン類の量	5.0	0.0	5.0	0.0	5.0	0.0	
⑦第49条第1号に規定する者に引き渡した量 ※4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
⑧年度末(令和8年3月31日)に保管していた量	5.0	0.0	5.0	0.0	5.0	0.0	

法第41条の規定によりフロン類が充填されていないことの確認を行った第一種特定製品の台数	(1)エアコンデショナー		(2)冷蔵機器及び冷凍機器		(3)合計	
	台	台	台	台	台	台

**チェックポイント④**

- ※1 昨年度報告での廃棄等実施者から、第一種特定製品にフロン類が充填されていないことの確認を依頼され、確認作業の結果、充填されていないことを確認した台数を記入。
- ※2 再生業者に引き渡した第一種特定製品の台数の合計ではありません。
- ※3 破壊業者に引き渡した第一種特定製品の台数の合計ではありません。
- ※4 第49条第1号に規定する者に引き渡した第一種特定製品の台数に計上すること。

- ・福岡西回収冷媒管
- ・福岡東回収冷媒管理センター(技研サービス株式会社 九州営業所)
- ・福岡南回収冷媒管理センター(株式会社環境総研 福岡事業所)
- ・筑豊回収冷媒管理センター(株式会社)
- ・北九州西回収冷媒管理センター(株)
- ・北九州東回収冷媒管理センター(福)
- ・筑後回収冷媒管理センター(株式会)

**チェックポイント⑤**

$[回収量] + [年度当初の保管量] = [引き渡し等] + [年度末の保管量]$   
 (※チェックポイント③を参照)

同一にならない場合は、必ずその理由を記入してください。

備考	
1	用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2	処理対象量(②+③)と処理量(④+⑤+⑥+⑦+⑧)が同じになること。同じにならない場合はいかに理由を記載すること。 ( (例) 計量器の有効桁数の差異のため。 )
3	第49条第2号(再生業の申請をしようとする者に引渡し返却を受ける場合)に該当する場合は、引渡し・返却の年月日、申請者の氏名又は名称及び住所並びにフロン類の種類ごとの量を記載した書面を添付すること。
担当者氏名	電話番号 FAX
	E-mail

**チェックポイント⑥**

日中に連絡がつく連絡先を記入してください。